



徳島文理中学校 徳島文理高等学校



入学案内・要項 2021

Tokushima BUNRI
Junior High School / Senior High School

“人として世界の前に立つ時ぞ”

建学の精神「自立協同」 支え合う学習集団

教育方針

- ・ 進学指導を中核とした人間形成
- ・ 21世紀をリードする国際人の育成
- ・ 品位と知性に富む豊かな人間性の育成

文理スタイルで “夢を育てた文理生”



文理中高で得られるもの

東京大学 理科Ⅰ類
内藤成彬 (令和2年3月卒業)

私は徳島文理中高で6年間を過ごし、第一志望大学合格に必要な学力を身につけることができました。私たちが充実した勉強をするために最適な環境を用意してくださった文理中高に大変感謝しております。

文理中高では中3時から先取り学習が始まります。当時は出される課題の量の多さに圧倒されることもありましたが、少しずつそのペースに慣れ、学習を進めていくことで着実に力をつけていくことができたと感じております。おかげで高3時は自分の進度に沿って必要な科目を重点的に学習する時間が得られました。周りには自分と同様に頑張っている仲間がいたので、切磋琢磨しながら勉強を進めることができました。また、私の受験勉強において欠かせなかったのは熱心に指導して下さった先生方です。私も受験時は添削や質問を数多くお願いしました。先生方はいつも温かく見守ってくださり、職員室では声をかけて励ましてくださいました。私はそのような何気ない配慮にいつも支えられていました。

自分の進路を考える際には一定の困難を伴います。それでも文理中高には大学の過去問等を備えた進学資料室があり、進路を考えるのに十分な情報を得られます。このような恵まれた環境だからこそ多様な選択肢があり、自分の未来をしっかりと思えることができます。文理中高で学んだことはこれからの人生できっと役に立つはずだと信じております。



自らを高める

東京大学 理科Ⅲ類
川原大資 (令和2年3月卒業)

私は、6年間の徳島文理中高での学びを通して、学習面と精神面で大きく成長することができたと思っています。文理が学習面で優れているところは、言うまでもなく先取り学習にあります。高2までで高校の学習範囲のほとんどを終わらせ、高3での学習をより実践的なものにするというカリキュラムは、非常に効果的です。頻繁にある定期考査や実力テストは先取り学習の内容を定着させる助けとなります。また、先生方が豊富な知識と指導経験の下に展開する授業からは、全体に通じる重要な考え方から細かい注意点まで様々なことを学ぶことができます。高3での演習中心の授業は自分で考える力を伸ばしてくれました。

私が精神面で成長できたのは、友人によるところが大きいと思います。多様な考え方をもちた友人との出会いにより、自分の考え方の幅が広がりました。友人とたわいない話をしたり笑いあったり、共通の趣味について語りあったり、日々の学習のなかで感じた疑問点について真剣に議論したり、学習の進度を競いあったりしたことは大切な思い出です。数学研究部の先輩の活躍も私の学習意欲を高めてくれました。

私が第一志望に合格できたのは、文理という環境のおかげだと思います。文理は、自らを高めるのに適した環境です。皆さん、文理で自らを高めてみませんか？

品位と知性を磨く教育環境だから

互いに高めあう生徒たちだから

夢実現をサポートする教職員チームだから

— こんな文理を私は選んだ —

文理で夢を叶える!

東大・京大、国公立大医学科そして、難関私立大など
行きたい大学に行く！ 行ける！



令和2(2020)年度入試の進学実績 (卒業生125名)

国公立大学		(理工)		国際医療福祉大学(医)		東洋大学		大阪医科大学	
筑波大学(医1)	2	(医・医)	9	青山学院大学	2	日本大学	4	大阪歯科大学	3
群馬大学	1	(医・保・栄)	2	学習院女子大学	1	法政大学	6	大阪薬科大学	4
東京大学	3	(歯)	1	北里大学	2	明治大学	7	関西大学	2
東京外国語大学	1	(薬)	1	杏林大学(医1)	2	明治学院大学	1	近畿大学	9
お茶の水女子大学	1	香川大学(医1)	2	慶應義塾大学(医1)	8	立教大学	3	関西学院大学	9
金沢大学(医)	2	高知大学(医1)	3	昭和大学(医3)	4	早稲田大学	11	神戸学院大学	1
信州大学	1	九州工業大学	1	昭和薬科大学	1	麻布大学	1	神戸薬科大学	2
滋賀大学	1	大阪市立大学(医)	1	多摩美術大学	1	金沢医科大学	1	兵庫医科大学	1
京都大学	1	九州歯科大学	1	中央大学	12	京都産業大学	5	川崎医科大学	2
大阪大学(医1)	6	合計	53	東海大学(医1)	3	京都女子大学	1	私立その他	32
神戸大学(医1)	3	私立大学		東京女子大学	3	京都薬科大学	3	合計	215
広島大学	1	徳島文理大学	23	東京歯科大学	1	同志社大学	9	大学校	
山口大学	3	(薬)	12	東京理科大学	7	同志社女子大学	3	防衛医科大学	1
徳島大学	19	獨協医科大学	1	東邦大学(医1)	2	立命館大学	17	総計	269

東大・京大・阪大等難関国公立大に強い!

東大理Ⅲは、過去8年で8名が合格 **中四国No.1**
東大3名(理Ⅰ:2・理Ⅲ)・京大1名(法)・阪大6名(医・文・工・基礎工2・薬)

医学科33名 医学科に強い!

東大理Ⅲ・阪大・神大・大市大・筑波大・慶應大 **全員現役**
東大理Ⅲ・阪大医など国公立医学科18名(現役12名) **県内No.1**
慶應大医など私立医学科14名 **県内No.1**
現役難関国公立私大+医学科 実入学率35%(44/125名)
※旧帝大、神大、医学科、早慶MARCH、関関同立入学者

国公立大医学科の現役合格者占有率全国17位!

(「サンデー毎日」2020.4.26より)

早慶等難関私大にも強い!

早大11名・慶大8名・MARCH30名・関関同立37名

難関大学合格数 過去10年間

東京大学 (理Ⅲ・医学科:8)	25
京都大学	20
大阪大学	31
北海道大学・東北大学	12
名古屋大学	6
九州大学	10
国公立大学医学科 (徳島大医学科:98)	206
私立大学医学科	115
徳島文理大学	194
早稲田大学	116
慶應義塾大学	75

※外進生(過去10年間120名)の進路
東大2、京大1、阪大5、北大1、九大2
国公立大医学科23(内徳大13)19.2%
国立大65 54.2%



私立中高6年一貫 文理

スタイルだからできる!

2021年度 大学新入試 対応

2021年度(現在の高3生の受験時)から、大学入試センター試験に代わって新テスト「大学入学共通テスト」が導入されます。これまでも求められていた知識・理解に加えて、思考力や表現力がより求められます。各教科でそのような問題が出題されますが、特に英語では、リスニングの配点が高くなります。さらに大学ごとの入試では、すでに東大などで出題されている「この図を見て感じることを英語で述べよ」のような記述式の思考・表現問題などがさらに増えることが予想されます。

中高6年一貫文理スタイルでは、新入試がどのような入試であっても、これまでどおり先取り学習によって、高3の最後の1年間は志望校に向けた最適学習ができます。ココが国公立との大きな違いです。

ココが違う! Point 2

中3から高2の3年間で、経験豊かな教師陣が一人ひとりに高校内容を基礎からじっくりと時間をかけて、充実した指導をします。進路に応じた、きめ細かい高度な指導です。高3の最後の1年間は志望校に向けた最適学習ができます。

私立中高6年一貫文理スタイルだから 2021年度大学新入試に対応できる

2021年度大学新入試では、現行で求められる知識・理解のうえに、思考力や表現力が求められます。これまで以上に高3の1年間の志望校に向けた最適学習が、ますます真価を発揮します。国公・私立大の文系・理系はもちろん、東大・京大等最難関大の2次試験まで対応しています。

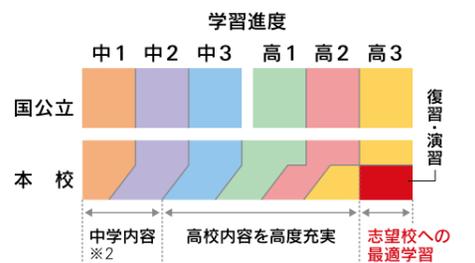
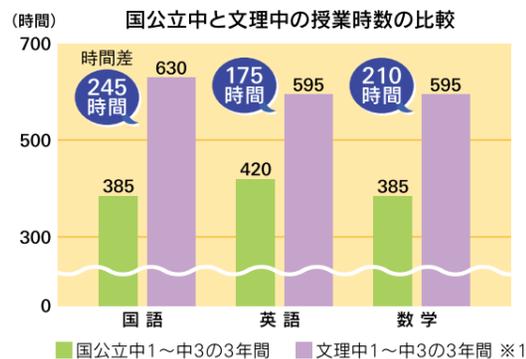
文理だからできる 2021年度大学新入試への対応力が違います

ココが違う! Point 1

充実した中高6年一貫独自カリキュラムは、計画的・継続的な先取り学習ができるだけでなく、その内容・指導法が違います。

ゆとりある授業時数

中学1・2年の2年間で、国公立中学3年間より多い授業時数を確保し、ゆとりをもって中学内容を学習し、一人ひとりの豊かな潜在力を伸ばします。一人ひとりがわかるまで、そしてできるまで最高の教師陣が寄り添います。中学3年間では、国公立中学より国英数では630時間も多い授業時数となります。



※1...上記は標準時数であり、本校の実際の年間授業数はこれよりも多く確保されています。
※2...例えば中学1・2年の英語では教科書に加えて、全国の私立中高6年一貫校と同じ教材「プログレス」を使用しています。

教科書のそのうえに

中学1・2年の英語では教科書に加えて全国の私立中高6年一貫校と同じ教材「プログレス」を使用しています。英検3級は中3までに全員取得をめざします。英検2級は高3までに全員取得をめざします(2019年度在学学生4名が1級取得)。数学も体系数学問題集発展編まで学習します。

● 中高6年間を見通した一人ひとりを生かす教育計画

学年	発展段階	クラス編制		特徴	
中1	基礎期	均等割クラス編制		・学習習慣の定着 ・授業内容(中1~中2)	
中2	基礎充実期	習熟度別クラス編制		・習熟度に応じた指導 ・授業内容(中2~中3)	
		発展クラス	応用クラス		
中3	充実期	発展クラス	応用クラス	・大学・学部研究 ・授業内容(高1)	
高1	充実期	発展クラス	応用クラス(内進生・外進生)	・大学オープンキャンパスに参加 ・授業内容(高2) ※外進生: 進度に応じた指導	
高2	発展期	文系	理系	・本格的な受験勉強 ・授業内容(高3) ・進路・習熟度に応じた指導(文系・理系)	
高3	応用期	発展	発展	文系・理系 応用	
	志望校に応じた最適学習(コース制) 進路・習熟度別授業(自由選択制)				
	私立難関大文系コース	私立難関大理系コース	国公立大文系コース	国公立大理系コース	国公立難関大文系コース
英国社 32時間(週)	数英理 29時間(週)	共通テスト対策重視		難関大2次試験対策重視	

志望大学・学部 合格

私立中高6年一貫 文理スタイルだからできる!

一人ひとりの
高い志や夢を
かたちにします
支え合い教え合う
切磋琢磨の場を
つくりま

生徒の夢が学校の夢。生徒の夢を大きく育て、夢の実現を全力で支援すること、一人ひとりの夢の実現が学校の願いです。同じ志をもつ生徒どうしが励まし合い、切磋琢磨しながら全員で第一志望合格という共通の目標に向かいます。「第一志望はゆずれない」「行ける大学ではなく、行きたい大学を母校にする」が合言葉です。教員の経験に裏打ちされたアドバイスと、OB・OGの大学生が勉強法や各大学の特色、大学での生活について詳しく語ってくれる大学別合格者座談会や各種講演会、特設スーパー講座、最先端で活躍するOB・OGが仕事について語ってくれるキャリア教育プログラムなどを通して夢を大きく育てます。

卒業後も固い絆で結ばれた各界で活躍する先輩をはじめとする、チーム文理が一人ひとりの夢や志を全力で応援し、「探究し学ぶ心 挑戦し達成する力」を培います。これが、文理スタイルなのです。

文理だからできる 仲間と協働する力を育みます

学校行事でも思いっきり楽しみ、仲間と助け合い頑張りながら目標を達成します。勉強も「第一志望はゆずれない」「行ける大学ではなく、行きたい大学を母校にする」を目標に、同じ志をもつ者どうしが仲間として教え合い支え合います。

ココが違う!
Point
1

スーパースタディ (S.S) と自学道場 (自主学习ホール・ブース) で合格力を積み協働する力を育みます。

■ スーパースタディでは、生徒が先生として互いに得意分野を教え合います。「自立協同」を具現化した文理スタイルです。また、自学道場 (ホール・ブース) では、自主学习をしますが、低学年ではサポートスタディで教師がサポートします。



■ ホール・進学資料室のブースでの自学道場は静かに自習することができ、平日は19時まで、日曜・祝日も17時まで開放しています。



ココが違う!
Point
2

『文理小論』で課題を発見して解決する力、思考力や表現する力を養います。

■ 中3～高3生に様々な分野から5つのテーマを発題。生徒は自ら選んだテーマについて自身の考えを小論文として表現します。各学年の優秀作品を集めた小論文作品集が『文理小論』です (2019年で第25号まで発刊)。



ココが違う!
Point
3

人気の特設スーパー講座が合格力を側面から支えます。

■ 駿台予備学校・代々木ゼミナール講師による英・国・数3教科の特設スーパー講座。最新の大学入試を分析し、わかりやすく講義します。



文理だからできる 世界の人びとの夢を叶える人材を育成します

東大・京大、医学科などの難関大学に多くの生徒を送るというだけでは、喜びは半分にすぎません。合格の達成や希望する仕事に就くことはゴールではありません。時代とその先が求める志と豊かな心を持ち、物事の本質をとらえ、世界や日本、地元徳島の課題解決の先頭に立ち、どんな困難なことにも立ち向かい、人びとが待ち望む夢を叶え、人のために尽くせるリーダーを育てます。

キャリア教育プログラム

ココが違う!
Point
1

各界の最先端で活躍する人びとやOB・OGが仕事について語ってくれます。

総合学習「探究」

「世界の課題を考えよう」(中3対象)

ダボス会議などに参加した20代の若手起業家たちの話から世界の課題について考える学習を行いました。

「職業研究プレゼン発表大会」(高2対象)

就きたい職業について各自で研究し、その結果を学年発表会でプレゼンし、質疑応答します。



各界トップを招いての講演会 (全校生対象)

2019年はA Nomad sub 株式会社 代表取締役 坂東幸輔先輩による「空き家再生まちづくり～地域から世界へ～」の創立記念講演会を行いました。



「キャリア教育」(高1・高2対象) 各分野で活躍する人やOB・OG、最先端研究者による講演が未知の扉を開けてくれます。

ココが違う!
Point
2

合格体験報告会・座談会や夏の大学見学&進学セミナーで、先輩大学生が大学での生活を語ってくれます。

合格体験報告会 (3月)・大学別合格者座談会 (8月)

合格したばかりの先輩大学生が生々しい合格体験や勉強法、大学生活について詳しく教えてください。



夏の大学見学&進学セミナー

東京方面と関西方面の2コースで実施。東京コースでは東大や慶應大等でOB・OGが学内を案内し、各学部の特徴・進路についての説明をします。また、駿台予備学校講師による進学セミナーも受講します。



勉強法や各大学の特色なども詳しく聞けます

ココが違う!
Point
3

活躍する先輩に出会い、世界が広がっていきます。

東京研修・先輩によるプレゼンと職場訪問 (高1)

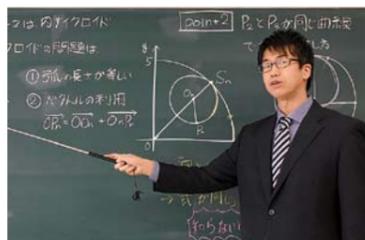
活躍するOB・OGの職場、企業・省庁・研究機関などを訪問します。夜には東京で活躍するOB・OGが駆けつけてくれ、様々な仕事や職場についてプレゼンしてくれます。丸紅・住友商事・ピクシブ・朝日新聞・国土交通省・外務省・法務省などを訪れています。



教職員チームの願いは一つ 生徒の成長が私たちの喜びです。



達成感が得られる授業、よくわかる授業、楽しい授業を通して、生徒の自己肯定感を育みます。自分の力を信じ、夢に向かって頑張る生徒を全力でサポートします。「文理でよかった！」この一言が私たち教職員の原動力です。



岡田 光弘 先生 (担当: 数学)

数学は問題が解けたときに、喜びや達成感が味わえる教科です。生徒が授業中に「分かった」「解ける」と感じているときの楽しそうな表情や集中力がとても好きで、日々分かりやすい授業を心がけています。また、生徒の知的好奇心も高いことから、教科書の内容を越えた学術的な話や他教科とのつながり、数学史の話などを適宜取り入れ、数学の美しさや楽しさも伝えています。

面倒見の良さも文理の魅力です。コロナ禍による休校時には、私は初日から土日も含め、毎日授業動画を配信しました。学校再開後は、個別面談や添削指導をしています。生徒と共に汗をかき、成長できることに喜びを感じています。



玉田 晋作 先生 (担当: 保健体育)

平成3年に着任して以来、剣道部顧問として30年目になります。本校剣道部は「文武不岐」の部訓の下、剣道と勉学に真剣に取り組むことにより人間形成を行うことを目的に活動しています。

私事ではありますが、平成29年11月、最難関の審査として知られる剣道八段に合格することができました。合格率が0.59%という難関に合格できたのは、「我以外皆我師」の精神で、生徒とともに修行を重ねてきたからだだと思います。剣道部の卒業生、現役部員には感謝の気持ちで一杯です。これからも、生徒と一緒に汗を流し、多くの生徒に「剣道の素晴らしさ」を伝えていきたいと考えています。

【平成29年11月30日 剣道八段合格】



福井 求実 先生 (担当: 英語)

着任当初、優れた本校の教育カリキュラムや恵まれた学習環境と、生徒たちの礼儀正しく、素直に勉学に取り組む姿勢や、先取り学習の一見難しいと思える内容も積極的に吸収していく姿が大変印象的でした。

中高一貫の6年間で、生徒たちは進級することに友人との絆を深め、よきライバルとなり、同じ目標をもった同級生同士「切磋琢磨」する様子は本当に素晴らしいです。

教室で授業中や放課後に、自主学習中でできた疑問を解決しようと一生懸命な瞳で職員室に質問にくる生徒たちが「わかった！よかった。」と笑顔になると、私たち教師が喜びを感じるときです。

各種コンクール受賞 (2019年度)

生徒の長所を伸ばす学びの成果が、毎年全国的に高く評価されています。

- 第44回 会長杯争奪高校剣道大会 男子団体 / 3位
- 徳島県中学校剣道選手権大会 団体 / 準優勝
- 徳島県中学校新人剣道大会 男子団体 / 準優勝
- 第73回 徳島県中学校総体剣道競技 男子団体 / 3位 女子団体 / 3位
- 第73回 置市記念徳島市陸上競技大会 女子 4×100m リレー / 優勝 女子 100m / 優勝
- フェンシング・ジャパンカップ国際大会 エベ 男子個人 / 8位
- 第19回 四国中央少年フェンシング大会 中学女子 / 準優勝
- 第73回 徳島県総合体育大会 男子ソフトボール / 3位
- 第73回 徳島県中学総合体育大会 水泳 / 4種目優勝
- 徳島市中学総合体育大会 水泳 / 女子3位
- 第69回「全国小・中学校作文コンクール」 最優秀賞・全国入選

- 「中学生の税に関する作文」 徳島税務署長賞
- 第39回 全国中学生人権作文コンテスト 優秀賞
- 「心の輪を広げる体験作文」/最優秀賞
- 「わたしたちのくらしと保険」中学生作文コンクール/県別1等賞
- 第65回「青少年読書感想文全国コンクール」 中学校の部 / 全国入選
- 第17回「とくしま文学賞」 現代詩部門 / 佳作 児童文学部門 / 佳作 随筆部門 / 佳作
- 全国学芸サイエンスコンクール 入選・学校奨励賞
- 全国高校生読書体験記コンクール 優良賞
- 「JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2019」/四国センター所長賞
- 第10回「徳島県新聞感想文コンクール」 中学校 / 最優秀賞・【優秀学校賞】 高等学校 / 優秀賞
- 学校茶道エッセイ / 第一席

- 平成元年 鳥居龍藏記念 徳島歴史文化フォーラム / 優秀賞
- 徳島県藍青賞 (表現活動)
- 第71回 書き初め書道展 / 推薦・学校賞
- 第4回 書道創作グランプリ / 銀賞
- 第71回 徳島県読書大会 / 学校賞
- 第38回 徳島県高校総合文化祭 将棋 / 4位 囲碁 団体女子 / 優勝
- 第15回「徳島県こども美術展」 絵画部門 / 入選 書写部門 / 入選



充実の学校行事

4
April

1学期
入学式
始業式・対面式
オリエンテーション
交通安全教室
体育祭



体育祭（4月）

5
May

生徒会役員選挙
保護者会総会
生徒総会

6
June

徳島県高校総体
徳島市総体（中学校）
海洋研修（中1）阿南YMCA
最初はおぼつかなかったオールさばきも、コツを飲みこめばスーイスイです。

球技大会（理事長杯）
バレーボールやソフトボールで学級毎に火花を散らす熱い戦いが繰り広げられます。



入学式（4月）



体育祭（4月）

7
July

オープンスクール
徳島県中学総体
終業式
オーストラリア海外語学研修（中3）
アポリジニの歴史や文化も学びます。



文化祭（8月）



遠足（12月）

8
August

大学見学・進学セミナー（東京・関西）（中3～高2）
東京方面、関西方面に分かれて、自分のめざす大学を訪問します。本校卒業生による大学案内が実施されます。

大学別合格者座談会
文化祭
趣向を凝らした模擬店や演劇は毎回好評を博しています。

成功の大きな手がかり

僕が海洋研修で一番心に残ったのは、カヌーです。僕は、一人ぐらいなら時々休んでも大丈夫だし、簡単にこげると思っていました。けれど、実際にやってみると、みんなの息が合わず全く思うように進みませんでした。そこで声をかけ合いながら、はげまし合って全員で協力しながら進んでいきました。仲間と協力し合うことが成功の大きな手がかりになると学びました。（宮内孝輔）

スキー研修

僕は、以前雪国に住んでおりながら、スキーをしたことがない上に、運動が得意でないため不安でしかたがなかった。「誰でも必ず滑れるようになれるよ。」と先生がおっしゃっておられたように、意外とすぐに基本はできるようになり安心した。なぜ今までスキーをしなかったのだろう、と思うぐらい楽しくて非常に充実したスキー研修だった。（岩本啓史）

9
September

2学期
始業式
広島研修（中2）
平和学習では原爆資料館や袋井小学校を見学します。また、宮島では厳島神社の荘厳さに触れるとともに手作り体験なども行います。
東京研修（高1）
班別研修では、東京証券取引所や外務省・法務省などを訪問します。
中国研修（高1）
人権講演会

◎学年毎の特色ある研修旅行



海洋研修（中1）



中国研修（高1）



広島研修（中2）



東京研修（高1）



スキー研修（中3）

東京での先輩方のお話から拓けた夢

先輩や企業の方から刺激を受け、自分の将来について参考になりました。勉強はもちろん、それ以外でも、社会人になって何かをすることが大事だと思いました。自分が就きたい仕事につき、人のためになることをしたいと思います。（吉田日向子）

◎オーストラリア海外語学研修



グローバル社会で世界を舞台に活躍することを願って、中学3年生を対象に海外語学研修を実施しています。二人一家庭のホームステイをベースに、本校生のための特設授業、現地の生徒と一緒に受ける授業、楽しい各種アクティビティなど、魅力的なプログラムになっています。特に、ホストファミリーや現地の生徒との温かい交流が忘れられない思い出となります。

【募集人数】20～40名程度

【研修地】オーストラリア・シドニー

【研修期間】7月下旬～8月中旬（15日間）

2学期

10
October

保護者会中学部会
携帯マナー教室（中1）
キャリア教育（高1・高2）
防災訓練
英語検定
ナラビーン校歓迎集会
創立記念各界トップ講演会
文理杯争奪剣道大会

11
November

保護者会高校部会
人権弁論大会
身近な生活の中にある人権問題について全校生徒に訴え、共に考えることを通して、よりよい社会の実現をめざします。
進学講演会（高1・高2、保護者）
最前線の受験情報に接し、進学へのモチベーションを高めます。

12
December

音楽鑑賞会（中1）
文理大学での本格的な演奏会は情操を養い、音楽の授業で学んだ楽器の音色に浸る良い機会です。
終業式

3学期

1
January

始業式
共通テスト激励会
数学オリンピック
本校が予選会場となり、多くの生徒が受検します。難問に取り組んで解けた時の喜びは得がたいものです。

2
February

スキー研修（中3）長野県
初心者も上級者もそれぞれのレベルにあわせて教えてもらえるので、最終日には全員山頂から滑ることができます。

美術鑑賞（中1）
大塚国際美術館で世界の名画を鑑賞します。構図や画家のねらい等を知ると、絵画を見る楽しさも倍増してきます。

社会見学（中2）

3
March

卒業式
球技大会
合格体験報告会
先輩から受験勉強のアドバイスをもらえる貴重な機会です。真剣に話を聞き、自分の勉強方法に取り入れていきます。
終業式

文理の一日



8:40～8:50 朝の読書
ページをめくる音だけが響く静謐な時間。本の世界が豊かな心を育てます。



11:00～ 授業
知識の取得・定着が格段に飛躍し、アクティブラーナーを育成します。



13:30～ 授業
ALTの授業はみんな大好き！ペア学習にも熱が入ります。



15:45～ 放課後
職員室に質問に来る生徒が引きも切らずの状態です。



8:00頃 登校
友だちに会うのが待ち遠しい。今日も楽しい一日が始まります。



9:00～ 授業
生徒が主体的に取り組む授業だから、実力が伸びます。



12:50～ 昼食
食堂では、弁当を持参する生徒、食堂の豊富なメニューの中から選ぶ生徒など様々です。各種デザートも人気です。



～13:30 昼休み
約3万冊の蔵書を誇る図書館。本の世界に浸る豊かな時間が人間性を育みます。



15:30～ 清掃
清掃は心磨きの時間です。ピカピカになった教室は気持ちいい！



16:00頃 部活
文武両道をめざして今日も心身を鍛えています。

校時表

総合学習	8:40～8:50
S H R	8:50～9:00
第1限	9:00～9:50
第2限	10:00～10:50
第3限	11:00～11:50
第4限	12:00～12:50
昼食	
第5限	13:30～14:20
第6限	14:30～15:20
第7限	15:30～16:20

※第7限…中学校では月曜日と金曜日に、高校では月曜日・水曜日・金曜日にあります。また、土曜日は第4限までです。

クラスの時間割【1年生クラスの例】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習	総合学習
1	保体1	国語	国語	数学	数学	数学
2	英語	社会	英語	英語	保体1	英語
3	国語	技術家庭	社会	国語	国語	社会
4	数学	数学	美術	道徳	国(書道)	理科I
5	音楽	英語	技術家庭	社会	理科I	
6	理科II	保体1	理科I	理科II	英語	
7	総合学習				学級活動	

徳島文理中学・高校 食堂 日替定食【令和2年度6月の第1～3週】※他にも多彩なメニューがあります。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1日	2日	3日	4日	5日	6日
A	メンチカツカレーソース	海老カツ	鶏のチリマヨソース	鯖の塩焼き	野菜炒め	鶏の天ぷら
B	親子丼	豚塩カルピ丼	かき揚げの卵とじ丼	唐揚げ	カツ丼	
	8日	9日	10日	11日	12日	13日
A	照り焼きハンバーグ	イカリンググライ	とんかつ	焼売の甘酢あんかけ	豚肉の生姜焼き	唐揚げ&コロッケ
B	豚マヨ丼	ハヤシライス	豚塩カルピ丼	コロッケカレー	かき揚げの卵とじ丼	
	15日	16日	17日	18日	19日	20日
A	かぼちゃの挽肉フライ	春巻き	鶏肉のクリームソース	鯖の竜田揚げ	鶏つくね串	餃子の野菜あんかけ
B	カツ丼	鶏そぼろ丼	豚マヨ丼	かき揚げの卵とじ丼	唐揚げ	

なるほど。この表現に注目すればいいのか。

わかるから楽しくなる。やる気を引き出す授業と放課後の個別指導。

次はこの問題を解いてみると定着するよ。

こう読み解いていけばよくわかるな！

活躍する部活動・同好会

文理中高は「勉強ばかりしている」と思っている剣道・陸上・ディベート・郷土研究部のように全

せんか！とんでもない思い違いです。

国規模で活躍している部活動もあります。勉強と部活動をみごとに両立させている人も少なくありません。



剣道部



フェンシング



ソフトボール部



茶道部



数学研究部



サッカー部



化学部



陸上競技部



吹奏楽部

2020年度 部活動・同好会一覧表

● 体育系

- 陸上競技
- サッカー
- ソフトボール
- バスケットボール
- 女子バレーボール
- バドミントン
- 卓球
- 剣道
- 硬式テニス
- フェンシング

● 文化系

- ディベート
- 囲碁・将棋
- 文芸
- 写真
- 郷土研究
- 美術
- 放送
- 書道
- 化学

- 国際文化研究 (ISC)
- 音楽
- クイズ研究
- 生物観察
- 吹奏楽
- 数学研究
- 鉄道研究
- 家庭科
- 茶道
- 競技かるた
- 数理研究

● 外部活動

- 水泳
 - 柔道
- ※対外試合に出場できるように配慮している活動です。

1 剣道部 中学・高校とも県下ナンバーワンの実績

剣道部は創部以来「文武不岐」の部訓の下、剣道と勉学に真剣に取り組むことにより人間形成を行うことを目的に活動しています。中学部においては全国大会準優勝、高校部においては四国大会優勝という県下ナンバーワンの実績があります。実力・人格ともに素晴らしい2名の指導者とともに、短時間の練習で汗を流し、全国大会出場を目指し活動しています。

2 フェンシング部 騎士道精神で文武両道を目指します！

令和2年4月に部に昇格しました。現在は中学生8名・高校生6名の14名で日々トレーニングに励んでいます。昨年度の新人戦では1位から3位までを独占するなど、充実した結果を残すことができました。遠征もあり、仲間との絆も深まり、たくさんのごちそうをいただくことができます。全国的にも競技人口の少ない種目なので、徳島県の代表として全国大会に出場することが目標です。みなさん、一緒にフェンシングをやってみませんか？

3 吹奏楽部 美しいハーモニーをかなでる

吹奏楽部は近年開設された若い部ですが、先生方や徳島文理大学音楽学部の教員・学生さんなど多くの方々に指導を受け、明るく練習に取り組んでいます。新入生は先輩を目標に、上級生は手本となって互いに高め合っています。勉強と両立しながら、アンサンブルの練習や文化祭での公演を通じてステップアップしてきました。今後ますます活躍の場を広げられるよう頑張っています。

4 陸上競技部 心のバトンをつなごう

中学2年生が活躍してくれました。4名の女子です。種目は4×100mリレーです。昨年県中学総体では惜しくも9位で決勝に進出できませんでした。しかし、徳島市の代表で秋に行われた都市対抗に選ばれました。見事決勝進出でした。4人で楽しく走れました。翌年部員も20名に増加して活発になりました。そして、四国大会に2年100mで出場した小川さんも決勝に進出しました。4×100mリレーは県総体で4位でした。その秋の新人大会ではなんと4×100m準優勝でした。練習時間は朝練習の20分です。それぞれに活動があり4名が揃うのは朝だけですが、楽しく、厳しく、集中した練習でした。心が曇りがちの時も励まし合いながら楽しく練習が継続出来たからです。本当によく頑張りました。

5 サッカー部 技術だけでなく人間力の向上

サッカー部は「学業と部活動の両立」をテーマに平日は練習、週末は練習試合や各種公式戦に出場しています。週末の試合で課題を見つけ、放課後に短時間で効率的な練習を行っていることが一番の特徴です。県外遠征や他校との合同練習などの活動を通してサッカーの技術はもちろんのこと、技術以外にも多くのことを学んでいます。また、中高を通じて一貫したチーム作りができることも大きなメリットであり、中学生と高校生が同じグラウンドで、一つのチームとして練習できる環境は、県内では文理にしかありません。部員一人ひとりがやりがいを見つけ、努力し続ける文理サッカー部と共に頑張っていきたいと思います。

部員からのひとこと

郷土研究部 — 全世界に発信します — 高校1年 今井澁教
郷土研究部は毎週月曜日に活動しています。世界44か国・約400名の高校生と共に、今年も「世界津波の日」2020高校生サミットin新潟に参加し、私たちの研究成果を発信する予定です。私たちが調査研究してきた「高地蔵」は、四国三郎・吉野川と戦い、共に生きた先人たちが水の危険性を伝承してきた無形の文化のみならず、過去に県南地方に大きな被害をもたらした津波の恐ろしさを私たちに伝承してくれています。このことを広く世界に発信すると共に、かけがえのない自然を守り、災害に備えることの大切さを再確認する機会にしたいと考えています。

ディベート部 — 議論する力を培う — 高校3年 宇山飛鳥
私たちディベート部は毎年夏にあるディベート甲子園に向け活動をしています。初心者も取り組みやすいよう、はじめのうちは身近な問題について議論し、ディベートの基礎を学び、そこからだんだんと社会問題についても議論を深めていきます。また、1つの論題について様々な論点で議論を構築していくため、多角的な視点でメリット、デメリットを理解し、建設的な議論をする能力も身につきます。ぜひ私たちと一緒に楽しみながら議論を深めていきたいと思います。

数学研究同好会 — 数学オリンピック、数学甲子園にチャレンジ — 東大理Ⅲ 川原大資
私たち数研と数学研究同好会は、毎週土曜日と火曜日、先生からの高級な講義、生徒同士の教えあいを主とする活動を行っています。先生の講義は、毎週土曜日に行われ、高校数学での典型問題を解く事ばかりに拘らず、時には大学レベルの内容にまで踏み込んだ内容も取り扱ってくださいます。数学オリンピック対策の授業もしてくださっています。生徒同士での教えあいは、毎週火曜日に行っています。高校生内では、高校数学(受験数学)での難問を解くなどを行っています。中学生に関しては、高校生の部員が、学校の授業の進度よりも先の内容を教えたり、中学生が習っている範囲で解けるような問題を教えたりしています。他の活動としては、毎年行っている文化祭でのレポート配布が挙げられます。また、近年では数学甲子園にも挑戦しています。数学甲子園はチーム制であり、チーム全体としての力が問われるのが難しいところです。去年、初の決勝進出を果たすことができました。決勝では、有名校の数学力の高さを思い知らされましたが、それもまた自身の数学力を高める動機となり、いい経験をしたと思います。皆さんも数学研究同好会に入り、数学に深く関わってみてはどうでしょうか。

生徒の安全・安心と快適 そしてエコロジー

環境に配慮した安全・安心な施設・設備のもと、生徒は快適な学園生活を送ります。
緊急避難場所でもある建物には、全員分の食料と飲料水が備蓄（3日分）されています。



スーパースタディーと自学室

自習用のブース席があり、また各大学の入試問題集をすぐ手に取れる書棚がそなえられています。



技術室



図書館



お茶室（一珠庵）

一珠庵（左）と千宗室お家元の揮毫（右）
平成 22 年に裏千家千宗室お家元をお招きし、一珠庵（茶室）の扁額除幕・茶室披き・お家元の講演が行われました。これらも豊かな人間性を育てる情操教育の一環です。



ラウンジ



パソコン室



書道室



トレーニング場



ICT 機器の活用

マルチメディア室を改造し、タブレットを 280 台購入するなどして、ICT 機器の積極的な活用に取り組んでいます。



太陽光発電や耐震性・快適性

本館屋上の太陽光パネル（左）と玄関横の発電表示（右上）
地球環境への配慮と不意の災害にも強い耐震性を完備しています。また、温水洗浄便座も整備されています。



※保護者会総会
当日の様子

グラウンド

卒業生からの Message 文理中高で得たこと、社会に出て思うこと。



努力を惜しまない

ピクシブ株式会社 執行役員
ピクシブプロダクション(株)
取締役副社長
東根 哲章さん (平成8年度卒)

日本は最もチャンスがある国である。pixivや前職の電通で海外の仕事もしてきたが、海外はもっと階級や学歴差があり、その差を埋められない。日本は個人の努力次第でなりたい人生に近づける。受験教育は一見無駄に思うこともあるが何もしないなら負けだ。論理的思考力や努力を継続できた経験など得るものも大きい。無駄だと思うなら海外の大学を目指すか、学歴を必要としない職を目指すのも良い。何もせずに中途半端に過ごすのが最悪だ。大学、就職と進むにつれて人生の選択肢は狭くなるので、今努力を惜しまないこと。好きなことを仕事するために入るべき場所(大学)を目指す! 妥協しない!



疾風怒濤の時代

毎日新聞 徳島支局長
高橋 哲治さん (昭和57年度卒)

受験生の皆さんには想像もつかないと思いますが、公立高校王国だった徳島県で初めて私立の中高一貫進学校を目指すのは、無謀な挑戦と世間から見られていたでしょう。私たちは文理5期生。まだ進学実績も十分に出ていない時期に高校から入学し、最初は不安でした。しかし、自分たちが実績と伝統を作るのだという先生方の熱意と、それに応えようと一生懸命勉強に打ち込む同級生たちと切磋琢磨し、学力だけでなく人間的にも成長できました。創立期のパイオニアとしての思いは熱く、手探りの努力を日々積み重ねました。大げさに言えば「疾風怒濤の時代」だったと、今でも懐かしく思い出します。



未来へつながる第一歩

那賀町 日野谷診療所 所長
三橋 乃梨子さん (平成16年度卒)

文理中高を卒業後、自治医科大学を経て、現在は那賀町日野谷診療所所長として地域医療(総合診療)をしております。将来の進路を決めないうま文理中高に進学した私ですが、色々な可能性を考える機会、そして思うがままに勉強できる環境に恵まれ、その結果、医師になりました。文理中高時代に学んだ、諦めずに最後までやりきる忍耐力、現実には甘んじることなく進み続けるという精神、そして医師として大切な論理的思考を礎として、日々切磋琢磨しています。将来の夢がある人も、まだ決まっていない人も、あなたの可能性を最大限に引き伸ばしてくれる文理中高で学び、是非将来の夢をかなえて下さい。



卒業後こそ「自立協同」

知恵島皮膚科診療所 所長
原田 勝博さん (平成元年度卒)

1990(平成2)年3月に高校を卒業し、現在は吉野川市で皮膚科医院を営んでいます。医師になって22年経ちましたが、細分化された現代医療の下では、自らの力だけではどうにもならないことが多々あります。幸いにも、文理出身の医師が増え、県内では、病院歩けば同窓生に当たると言っても過言ではないかもしれません。1年に1回「文理会」と銘打ち、文理出身者の医師が歓談する機会を設け、専門や年齢の垣根を越え、気軽に相談できる関係を築いています。同窓生に助けてもらう度に、「文理で良かったな」とつくづく思います。



可能性は無限大

マサチューセッツ工科大学(MIT) 研究員
原 祐輔さん (平成13年度卒)

私は2003年東京大学に進学しました。大学では、人の移動ビッグデータを用いた都市解析の研究に従事し、2012年東京大学で博士号を取得後、東日本大震災復興のため、東北大学で助教をし、2017年までは東京大学の助教。2018年からはMITでシンガポール国立大学やチューリッヒ工科大学等海外の大学と連携した研究活動を行っています。

私が東大へ進学するきっかけは、知的好奇心を刺激して下さった文理の先生方や、いつも議論に付き合ってくれた友人たちにめぐり合えたことです。入学前には想像もなかった無限大の可能性を、文理はきっとみなさんに与えてくれるでしょう。



叶わない夢はない

外務省国際法局
国際法課 課長補佐
柏口 温子さん (平成14年度卒)

みなさんは、10年後、20年後、どんな自分になっていたでしょうか。理想の自分、なりたい自分を想像したとき、仮に今は手が届かないように感じたとしても、頑張り続ける限り叶わない夢はない。努力していると、それまで雲の上と思っていた人と一緒に仕事をしたり、足を踏み入れることなどないと思っていた場所に何度も赴いたりということが次々起こる。自分が知らなかった世界がどんどん広がっていく。自分が果たす役割も大きくなる。

実に、人の可能性は無限大。さあ、わくわくする人生への扉を開こう!



一歩、前に

広島大学 医学部
麻酔蘇生学 教授
堤 保夫さん (平成2年度卒)

文理中高での毎日が「学ぶことの楽しさ」を教えてください、先生方や仲間が存在が刺激となり、常に今の自分を超越する選択をしてきたように思います。1991年に徳島大学医学部に入学、卒業後は麻酔科に入局し、その後研究・臨床・教育を行ってきました。特に研究の、まだ誰もみたことのない世界を発見するという醍醐味に惹かれたのは、中高時代に培った探求心と探究心から。日々の積み重ねを大切に、常に今の自分を超越していきたい。今年は広島大学麻酔蘇生学の教授として新しいスタートを切りました。好奇心があれば、仲間がいれば、「一歩、前に」歩んでいける。それは今になっても変わりません。

卒業後も続いていく絆

卒業してからも生涯ずっと「文理でよかった」といえる学校でありたい。文理中高は世界や日本、徳島の課題に立ち向かうため、先頭に立ち課題を解決できるリーダーを育てる徳島で一番輝く学校でありたい。活躍する卒業生が本校を照らし、文理中高も卒業生も互いに照らし合う、そんな学校でありたいと願っています。

■ ホームカミング

2016年1月の「村崎学園創立120周年記念 徳島文理中学校・高等学校ホームカミング」には、本校を会場とした第一部とホテルを会場とした第二部に、合わせて1,000人近くの卒業生が集い絆を深めました。2020年の学園創立125周年に向けて、さらなる飛躍を誓い合いました。



ホームカミングで恩師と歓談する卒業生

保護者の声 「文理に入ってよかった」

入学して1年間を終えて 〈中学2年生 保護者〉

●文理中学に入学し、娘は勉強と部活動の両立、友人との楽しい学生生活に充実した毎日を送らせて頂いております。「毎日楽しくて仕方がない!」と1年たった今も目を輝かせながら学校での生活を話してくれます。学習面では、将来を見据えて必要な知識を早くから授業の中に盛り込んでいただいているようで、学力を伸ばす指導をしていただいていることに感謝しております。先生方にアドバイスをいただきながら、自分で考えて計画し、何事にも全力で努力している様子を見て、子供の成長を頼もしく思う毎日です。友達とはいろいろな場面で助け合うことで友情がさらに深まり、学校行事での思い出もたくさんできているようです。これからも、仲間と励まし合い、高め合いながら、多くのことにチャレンジして欲しいと思います。

●入学当初、どんな中学生活になるのかと、いささか不安もありましたが、想像を越える伸び伸びとした校風と、その中で生き生きと生活する子供を見ることが出来、この学校を選んで良かったと、不安はすぐさま安堵にかわりました。そして何よりも同じ目標を持った友人に多く出会えたことは、子供の人生にとって貴重な宝になると確信しています。子供は勉強だけでなく、部活動やJR通学を通じて多くの友人との交流を持つことが出来ました。このような広い視野を持つ中で、一緒に切磋琢磨できる友人に恵まれたことを学校に感謝致します。今後、この恵まれた環境の中、伸び伸びと成長していく子供を楽しみにしています。

●文理小学校から進学しました。小学校の時は、車での送迎だったので、自転車通学がすごく心配でした。でも、友達と待ち合わせして楽しそうに通学している姿を見て安心しました。体育祭、海洋研修、文化祭などの行事を通して新しい友達もたくさんでき、「中学校は楽しい」と話してくれます。素晴らしい環境の中で、自分の夢に向かって頑張っ

●文理中学校に入学してからアットホームな雰囲気と学習環境に娘は毎日楽しんで登校をしております。中高一貫校ということで素晴らしい諸先生方揃いで、私もとても心強く感じております。学習面はもちろん、海洋研修や体育祭、文化祭、球技大会ではクラスの絆を深める事もできました。楽しい学校生活の中、自分で考え日々成長していく娘の姿を誇らしく思います。無限にある可能性の中から目標を見つけ頑張っ

●入学した当初は、勉強への取り組みに戸惑っていた様子でしたが、放課後に行って頂いた補習等、先生方の丁寧なご指導により、中学1年生を終えた今、日々進んで学習計画を立て、予習復習をしております。また、部活動にも積極的に参加をし、日々充実した学校生活を過ごしている我が子を見て、まさに「文武両道」に励んでいると、遅く思っております。中高一貫校で高校受験がないおかげで、自分の将来について考える時間的な余裕が生まれ、大学受験への意識も高まっているようです。文理中学では、子供たちの自主性を尊重して指導して頂ける先生方が多く、きめ細やかなサポートと、優秀な先輩方が身近に存在することも良い教育環境になっており、心より感謝しております。引き続き、どうぞよろしくご

●毎日、娘の笑顔を見ると、落ち着いた環境、恵まれた環境で安心して教育を受けられ、学校生活が充実しているんだなと実感できます。中高一貫校ということで、中学1年生の段階で、高校3年生の大学受験生の姿を見られることは、とても刺激になります。自分の3年先、5年先の姿を思い描き、目標を持ち、日々の学習の習慣が徐々についてきたように思います。勉強ばかりではなく、体育祭や文化祭などの行事にも一生懸命取り組み楽しむことで、減り張りがあり、生き生きとできる学校環境だと感じています。将来、娘なりの輝ける場所を見つけられるよう、目標を持って、これからも楽しく学校生活を送ってほしいと思います。

●文理中学に入学してから毎日楽しそうに学校に行く娘の姿に嬉しさを感じ、「文理で良かった」と心の底から思っています。そして素晴らしい諸先生方や互いに励まし合うことのできる仲間に出会えた事に本当に感謝しております。文理で学べることへの幸せを日々娘も感じていることだと思います。これからも先生方と共に子供の成長を見守りたいと思っ

●授業には、程よい緊張感を持って臨むことができると息子は言います。内容に集中し、確実に理解しながら進みたいという気持ちの表れでしょう。自主学習も大変はかどります。さらに、様々な学校行事や日々の生活の中で親睦を深めた友人と、興味を持った分野について議論することで、知識はより深いものとして定着していきます。文理は、学習面だけでなく精神面でも、先生方がしっかりとサポートしてくだり、息子は毎日安心して登校しています。

3年間を終えて 〈高校1年生 保護者〉

●市内の小学校から入学しました。新しい学校で知り合いもほとんどいなかったのですが、クラスメイトや学校にすぐ慣れました。先生や友達に恵まれ、のびのびと楽しい中学生活を送ることができました。吹奏楽部に入っていたのですが、そこで自分のやりたいことを見つけたようです。毎日とても忙しく、充実した学校生活を過ごしています。心身ともに成長し、頼もしくなっており遠慮せずに自分の意見もハッキリと言うようになりました。まだ大学受験のイメージが出来上がっていないようですが、少しずつ考え始めたようです。今後、目的の大学を決めて受験にもしっかり取り組んでくれたらと思っています。これからもどうぞよろしくご

●中学3年間を振り返り、文理中学へ進学して良かったと、心から思っております。子供は先生方の熱心なご指導のもと真摯に学業に取り組み、友人関係にも恵まれ充実した毎日を送っています。そのような姿を見るにつけ、学園関係の皆様に対し感謝の気持ちでいっぱいです。これからも素晴らしい先生方と良き友人達と共に、目標に向かって邁進して欲しいと思います。どうぞよろしくご

●我が子は海外から文理小へ編入し、内部進学を経て文理高校へと進みました。文理小の担任の先生から「この先6年間でもっと伸ばしてもらえますよ。楽しみにしていて下さい。」と言って頂いた通りに、先生方の手厚い御指導のもと、志の高い友人達と共に自分の夢に向かって努力しています。運動部に所属し、優秀で優しい先輩方、同級生、後輩と毎日汗を流していますが、様々な年代の仲間と過ごし、多様な価値観に触れながら自らを成長させる事ができ

るのは、中高一貫校の最大の魅力だと思います。この恵まれた環境を最大限活かして、自分の夢を叶えて欲しいです。これからも御指導の程、宜しくご

●中学入学時は親として、色々心配でしたが、息子は熱心な先生方や友人にも恵まれ充実した学校生活を送っております。3年間で心身共にたくましく成長したことを大変嬉しく思っております。入学してすぐに志望大学をきかれた時は、中学1年でもう大学入試の話かと驚きましたが、先生は息子と夢や目標について一緒に考えてくれて、志望大学を決めました。その時点では高い目標でしたが、目標ができたことにより、本人の勉強の意識や姿勢が変化し、今では目標に近づいてきました。クラスの友人たちも同じように高い目標を持ち、励まし合ってお互いに高め合う関係です。文理の環境の素晴らしさに感謝し、これからも期待しております。

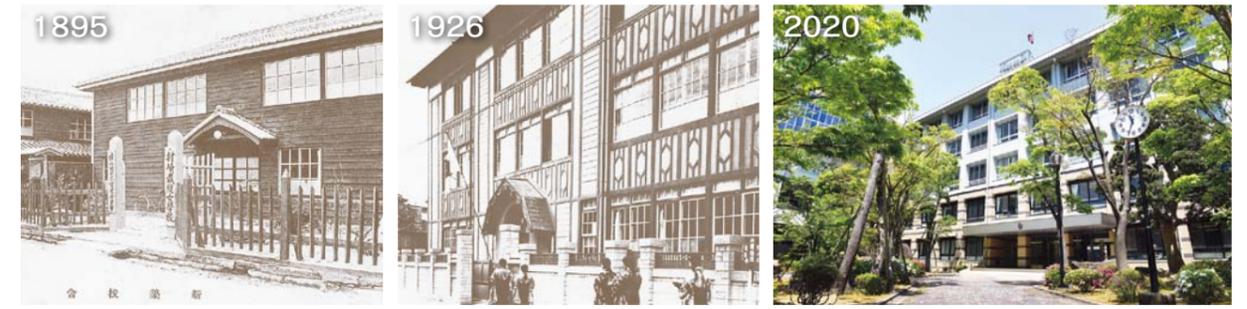
●学校が楽しくてたまらないようで長期休みに入ると「早く学校に行きたい」と文句を聞かされるくらいです。もちろんテストの範囲は広く、勉強に費やす忍耐力はかなりのものです。それでも努力し続けられるのは仲間と共に切磋琢磨する環境が整っているからだだと思います。また、中高一貫の先取り教育は得意分野をさらに強化でき、苦手分野も早い時点で対策を打てるところが良いと実感しています。カリキュラムに沿って勉強した結果、英検2級を取得し、試験勉強の計画・実行を繰り返すことで自己管理が出来ようになりました。苦手科目も克服しつつあります。学校行事も級友と楽しそうに取り組んでおり、文理に通わせて良かったと改めて思います。

6年間を終えて 〈卒業生 保護者〉

●文理の先生方の熱心な指導のおかげで、中一のときのあどけなさから6年の間にどんどんたくましさが増していったように思います。友人関係にも恵まれ、安心して学校に通えたことが、保護者として何よりの喜びです。生徒の学力を伸ばす学校の力に感謝します。大学受験が近づいたとき、温かく声かけていただいたことにも感謝します。6年間をふりかえると、さすが文理だと思いました。本当にありがとうございました。

●名残を惜しみながら「文理でよかった。」と卒業式に出席いたしました。ともすれば孤独になる受験に、心強いお言葉で精神的に寄り添い、手厚い学習サポートで支えていただくことによって、自分との根比べを戦うことができました。また励まし、切磋琢磨し合える友人に恵まれたことにも感激し、感謝しています。文理なればこそこの恵まれた環境で学ばせていただき本当にありがとうございました。

学園の歩み 125年の伝統と信頼



1895 学園創立当時の校舎 1926 3階建て木造校舎 2020 2009年に本館新校舎完成

学祖村崎サイ先生は、女性の自立を目指して、1895(明治28)年学園を創立しました。その「自立協同」の建学の精神を一貫して受け継ぎ、徳島文理中学校・高等学校は進学指導を中核に品位と知性に富む心豊かな人格の形成を目指しています。また21世紀をリードする国際人を養成するため、科学精神と言語能力の向上に力を注ぎ、海外交流校との親善訪問など国際理解教育に努めながら、各自の多様な能力や資質を十分に発揮できるように教育内容を設定しています。



村崎 サイ 先生



村崎 凡人 前理事長



ふるさとの小豆島より四書五経 琴と車に乗りてきし祖母

村崎凡人前理事長歌碑のこの歌は、学祖村崎サイ先生が教員となり、徳島に学校を開校すべく、勉学に使った四書五経の本と、愛用の琴を携えて人力車に乗り、故郷小豆島を出発するときの立志を詠んだものである。

学園の沿革 1895～2020

1895 (明治 28 年)	村崎サイ先生が「女性の自立」を建学の精神として学園創立	1992 (平成 4 年)	大学院文学研究科〔修士課程〕設置	人間生活学研究科心理学専攻〔博士課程〕設置	2010 (平成 22 年)	保健福祉学部理学療法学科設置
1924 (大正 13 年)	徳島女子職業学校併置	1993 (平成 5 年)	大学院工学研究科〔修士課程〕設置 家政学専攻科設置	家政学専攻科を人間生活学専攻科に改称	2011 (平成 23 年)	香川薬学研究科薬科学専攻〔修士課程〕設置 裏千家宗室お家元をお招きし、茶室披き(一珠庵)
1944 (昭和 19 年)	村崎女子商業学校認可	1994 (平成 6 年)	大学院文学研究科〔博士後期課程〕設置	学園創立 110 周年記念式典挙	2012 (平成 24 年)	徳島文理大学と姉妹校交流 30 周年記念行事
1948 (昭和 23 年)	村崎女子高等学校と改称	1995 (平成 7 年)	大学院工学研究科〔博士後期課程〕設置	人間生活学部生活情報学科を人間生活学部メディアデザイン学科と改称	2013 (平成 25 年)	高大連携校として高橋双語学校と協定締結
1958 (昭和 33 年)	徳島女子高等学校と改称	1997 (平成 9 年)	大学院家政学研究科〔修士課程〕設置	薬学部薬学科〈6 年制〉設置	2014 (平成 26 年)	徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称
1961 (昭和 36 年)	徳島女子短期大学開設	1998 (平成 10 年)	大学院家政学研究科に児童学専攻、同薬学研究科に医療薬学専攻開設	香川薬学部薬学科〈6 年制〉設置	2015 (平成 27 年)	徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称
1966 (昭和 41 年)	徳島女子大学開設 家政学部設置	1999 (平成 11 年)	家政学部人間発達学科、文学部文化財学科、工学部環境システム工学科設置	香川薬学部薬科学科〈4 年制〉設置	2016 (平成 28 年)	徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称
1968 (昭和 43 年)	音楽学部設置	2000 (平成 12 年)	大学院家政学研究科〔博士後期課程〕設置	メディアセンター・新薬学研究棟完成(徳島キャンパス)	2017 (平成 29 年)	徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称
1972 (昭和 47 年)	徳島文理大学と改称 薬学部設置	2002 (平成 14 年)	短期大学部文科を言語コミュニケーション学科に改組転換	工学部臨床工学科設置	2018 (平成 30 年)	徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称
1973 (昭和 48 年)	徳島文理大学附属幼稚園開設	2003 (平成 15 年)	人間生活学部を人間生活学部と改組転換	人間福祉学部設置	2019 (令和元年)	徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称
1975 (昭和 50 年)	徳島文理大学附属中学校開設 音楽専攻科設置	2004 (平成 16 年)	人間生活学部人間福祉学科 心理学を新設 工学部にナノ物質工学科を新設	人間福祉学部を保健福祉学部と改称	2020 (令和 2 年)	徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称
1976 (昭和 51 年)	徳島女子高等学校を徳島文理高等学校と改称 徳島文理大学附属中学校を徳島文理中学校と改称	2005 (平成 17 年)	大学院家政学研究科〔修士課程〕設置	徳島文理高等学校にスーパー・アカデミック SA (難関大学・学部) コース設置		
1979 (昭和 54 年)	大学院薬学研究科〔修士課程〕設置		大学院工学研究科ナノ物質工学専攻〔博士課程〕設置	人間福祉学部を保健福祉学部と改称		
1980 (昭和 55 年)	北京師範大学第二附属中学(師大二附中)との交流始まる		家政学研究科を人間生活学研究科に改称	保健福祉学部看護学科設置		
1981 (昭和 56 年)	師大二附中と姉妹校提携 大学院薬学研究科〔博士課程〕設置			機械電子工学科を機械創造工学科と改称		
1983 (昭和 58 年)	香川キャンパスを開学 文学部設置			情報システム工学科を電子情報工学科と改称		
1984 (昭和 59 年)	徳島文理小学校開設			英米言語文化学科を英語英米文化学科と改称		
1985 (昭和 60 年)	学園創立 90 周年記念式典挙			徳島文理中学校・高等学校 本館新校舎完成		
1989 (平成元年)	師大二附中との姉妹校交流 10 周年記念行事 工学部を香川キャンパスに設置			工学部を理工学部と改称		

飛躍的發展をめざして



理事長 村崎 正人

1895（明治28）年、学園創立者・村崎サイ先生が「女性の自立」を唱え、村崎学園を創立され、2020年に学園創立125周年を迎えました。徳島文理中学校・高等学校は、創立者の理念のもと、「自立協同」の建学精神を掲げ、時代が求める力、未来に必要な力を追い求め、開学以来、5,666名の卒業生を輩出し、卒業生の皆様は日本全国だけでなく世界各地で活躍しております。

私は理事長として、「自立協同」の建学精神・「照らし合いの精神」の二点を必ず生徒に伝えております。「自立協同」では、自立には協力が必要不可欠であること、また謙虚な姿勢が必要であること、「照らし合いの精神」では、卒業生が世界各地・様々な分野で本学の名を高め、同様に本学も常に一步上を目標に研鑽し、お互いを照らし合い、切磋琢磨していこうと伝えております。

平成年間で徳島県の出生数は激減いたしました。平成元年には8,002名、平成20年生まれ（現在12歳）は5,901名、昨年徳島県の出生率はとうとう5,000名を下回り4,582名まで下がりました。このような状況の中、これからの教育はこれまで以上に視野を広げ、世界へと目を向ける教育であるべきです。徳島から世界に羽ばたく人材を生徒・保護者・教職員、三位一体となって徳島文理中高で育てていきたいと考えております。皆様のより良い未来に向けて、一緒に切磋琢磨してまいります。



学校長 竹内 薫

創立125年の村崎学園に在って、本校は「自立協同」の建学精神のもと、品位と知性に富み、21世紀の国際社会で活躍する人材が輩出する学校でありたいと願っています。

環境に優しい安心・安全な校舎、充実した施設設備と本格的な日本庭園、広々とした運動場など、本校の教育環境は理想的なものとなっております。

楽しい種目からなる体育祭や趣向を凝らした文化祭、各学年の研修旅行などの行事は、楽しい充実した学校生活に不可欠です。活躍している部活動を応援し、楽しい部活動も奨励しています。オーストラリア語学研修は、英語がコミュニケーション・ツールであることを実感する良い機会となっております。

「先取り学習」によって生じる「ゆとり」のなかで、新テスト対策や英語検定試験対策、タブレット280台を効果的に活用した授業の創意工夫に努めます。志望大学をめざして切磋琢磨する中で大志が芽生え、恵まれた教育環境は豊かな感性を育てています。

また、東大25人、国公立大学医学科206人に代表される過去10年間の顕著な合格実績が、本校の優れた教育計画、教材、教職員の指導力を証明しています。「チャレンジ」を合い言葉に、「チームワーク」をスローガンとして、一緒に大きな夢を育みましょう。皆さんが「文理でよかった」と笑顔で卒業していくことが、私たち教職員全員の願いです。

生徒状況 出身都市別生徒数

(令和2年5月1日現在)

	中 学 校				高 校				総数
	1	2	3	計	1	2	3	計	
県内計	87	112	103	302	91	116	120	327	629
県外計	0	3	2	5	1	4	3	8	13
総 計	87	115	105	307	92	120	123	335	642
男子計	48	55	49	152	49	61	59	169	321
女子計	39	60	56	155	43	59	64	166	321
総 計	87	115	105	307	92	120	123	335	642



教職員組織

(令和2年)

理 事 長	村崎 正人	岡田 康男	数 学	喜多 博文	国 語 (講師)	佐藤 武	
校 長	竹内 薫	立石 有礎		徳元 隆		佐野 貴子	
主 事	村崎 正人	原 誠吾		岡田 光弘		内田 隆章	
学 監	村崎 文彦	内藤 雄生		増田 智一		太田 雅彦	
教 頭	浜出 恵子	吉田 江里		大橋 雅利		理科 (講師)	山口 寛
	山城 喜義	吉谷 篤志		仲岡 学			石川 和幸
英 語	浜出 恵子	木田 文彦		島田 洋二		数 学 (講師)	吉成 清
	宮本 弘	井貝 充利		松村 啓司			吉松 勲
	竹島慎一郎	岡崎 壽		林 智行		技 術 (講師)	石川 功
	武市 秀男	長篠 俊文		新居 賢治		音 楽 (講師)	板東 久美
	大久保道弘	岡 美代司		緒方 俊昭		美 術 (講師)	高田亜紀代
	秋田 泰弘	宮崎 威		玉田 晋作		書 道 (講師)	花谷 弘子
(ALT)	福井 求実	山名 啓介		西田 凌介		事 務	三木 敬宇
	上村 治子	山城 喜義		古城 優			東 美華
	戸川 孝治	藤本 和夫		柴山 寿徳		技 師	岩田 美咲
	高松 仁志	住友 正男		高濱 育子			河原 浩幸
国 語	Yun Evelyn	岡島 雄一		安藝 敦子		ス ク ー ル カウンセラー	猪井 淑子
	長井 彰	棚上 晃勝		竹内 常晃			大西 尚子
	手束 雅夫	吉岡 隆徳		大川 克彦			

令和3年度 徳島文理中学校 入学者選抜要項

1. 募集人員

第1学年 前期…男女150名 後期…男女30名

2. 応募資格

小学校を令和3年3月卒業見込みの者

3. 願書受付

*受付期間

前期	令和2年12月2日(水) ～12月14日(月) 必着
後期	令和3年1月12日(火) ～1月21日(水) 必着

*受付時間

9:00～16:00
※ただし、土曜日の午後と日曜日・祝日は除きます。

*受付場所

徳島文理中学校 〒770-8054 徳島市山城西4丁目20

*出願手続

提出書類…入学願書・写真票・受験票

入学検定料…20,000円

※受付期間以前にも振込はできません。

- 本校所定の入学願書・写真票(カラー)・受験票・振込依頼書・領収書の連票に所定事項を黒のボールペンで記入し、切り離さずに入学金検定料を添えて、銀行または信用金庫・信用組合・農協の窓口に掲示し、写真票と領収書に収納印をもらってください。

※ゆうちょ銀行からの振込はできません。

- 振込が終わったら、入学願書・写真票・受験票を所定の封筒に入れ、徳島文理中学校あてに郵送または持参してください。なお、振込時の領収書は大切に保管してください。前期は12月21日(月)までに、後期は1月22日(金)までに受験票が届かない場合は、徳島文理中学校まで連絡してください。

- いったん提出した書類および入学検定料などは返還できません。

注意 入学願書は徳島文理中学校、または学園本部で受け取ってください。郵送ご希望の方は、郵便番号・あて名を明記し、「中学願書請求」と朱書して請求してください。

4. 入学試験

*試験日

前期	令和2年12月27日(日)
後期	令和3年1月24日(日)

受験生は8時25分までに受付を済ませてください。

*試験場

徳島文理中学校 ※駐車できます。

*試験科目

国語・算数

*試験日程

8:00～8:25	受付
8:30～	諸注意
9:00～10:00	国語
10:15～11:15	算数
11:30～	面接

注意 1.当日は次のものを持参してください(上履きは必要ありません)。

- ①受験票
- ②通知表のコピー(6年生2学期末・2学期制の場合は1学期末)各面がわかるように。
- ③筆記用具 鉛筆(シャープペンシルも可)・消しゴム・コンパス・定規(三角定規も可)
- ④時計 ※ただし、分度器付きの定規・計算機付きの時計・携帯電話等必要のないものは持ち込めません。

2.面接は受験生のための個人面接(5分程度)です。

5. 合否結果通知

前期	令和2年12月29日(火)
後期	令和3年1月26日(火)

受験生に合否の通知書を郵送します。電話による合否についての問い合わせにはお答えできません。

6. 合格者説明会

*日時

前期	1月4日(月) 午前10時から
後期	1月30日(土) 午後2時から

*会場

徳島文理中学校

7. 入学手続き

*手続き期間

前期	1月8日(金) 午後2時まで
後期	2月5日(金) 午後2時まで

入学金などを所定の用紙により納入してください。

*納入費用

入学金…200,000円

保護者会入会金…3,000円

※期日までに納入がない場合は、入学を辞退したものとみなします。

※いったん納入した入学金などは返還できません。

8. 入学式

令和3年4月7日(水)

9. 入学後毎月納入する費用 寄付金・学債はありません

授業料	40,000円
施設設備費	17,000円
図書費	400円
校友会費	200円
体育後援会費	200円
保護者会費	200円
合計	58,000円

転入試験について

- ・試験日…令和2年7月11日(土)
- ・試験科目…国語・数学・英語
- ・願書受付…令和2年7月1日(水)～7月7日(火)
- ・合格者発表…本人あて通知
- ・手続き締切…令和2年7月17日(金)

- ・試験日…令和2年12月5日(土)
- ・試験科目…国語・数学・英語
- ・願書受付…令和2年11月24日(火)～12月1日(火)
- ・合格者発表…本人あて通知
- ・手続き締切…令和2年12月14日(月)

- ・試験日…令和3年3月6日(土)
- ・試験科目…国語・数学・英語
- ・願書受付…令和3年2月24日(水)～3月3日(水)
- ・合格者発表…本人あて通知
- ・手続き締切…令和3年3月17日(水)

●上記以外の事項については、入試広報室・☎(088)626-1225にお問い合わせください。

オープンスクール・学校説明会

開催日：令和2年7月4日(土)
日程：12:00～ オープンスクール
13:00～ 学校説明会
15:30～ 個別相談会(希望者)

入試説明会・授業体験

開催日：令和2年10月10日(土)
日程：14:00～ 開会の挨拶
入試問題講習会(合格答案の書き方)
授業体験
16:30～ 個別相談会(希望者)

開催場所：徳島文理中学校・高等学校(駐車できます) ※進路相談・学校見学 随時受け付けています。

出願から入学手続きまでの会場は徳島文理中学校・徳島文理高等学校になっています(中高共通です)

出願 手続き	試験場
合格者 説明会	入学 手続き

徳島文理中学校・徳島文理高等学校

〒770-8054 徳島市山城西4丁目20 ☎(088)626-1225(代)

令和3年度 徳島文理高等学校 入学者選抜要項

1. 募集人員

男女 300 名（徳島文理中学校出身者を含む）
 【一般選抜】専願・併願
 【推薦選抜】専願（若干名）

2. 応募資格

中学校を令和3年3月卒業見込みの者

3. 推薦選拔出願要件 次のいずれかに該当する者

***要件Ⅰ**
 学校長が成績優秀で本校にふさわしい意欲的な人物であると認め推薦する者。原則として中学校3年間の国語等5教科の評定平均値が4.5以上の者。

***要件Ⅱ**
 「男女剣道」（若干名）原則として県大会団体ベスト8以上のレギュラー選手、個人ベスト32以上の者。ただし、監督が上記戦績に相当する力があると認められた時は、このかぎりではない。学校長が成績・人物ともに優秀で本校にふさわしいと認め推薦し、中学校3年間の国語等の5教科の評定平均値が要件Ⅰに準ずる者。

4. 願書受付

*受付期間

一般選抜	令和3年1月4日(月) ～1月13日(水) 必着
推薦選抜	令和3年1月25日(月) ～2月3日(水) 必着

***受付時間**
 9:00～16:00 ※ただし、土曜日の午後と日曜日・祝日は除きます。

***受付場所**
 徳島文理高等学校 〒770-8054 徳島市山城西4丁目20

***出願手続**
 提出書類…【一般選抜】入学願書・写真票・受験票
 【推薦選抜】入学願書・写真票・受験票、推薦書・調査書
 入学検定料……20,000円
 ※受付期間以前にも振込はできません。

●本校所定の入学願書・写真票（カラー）・受験票・振込依頼書・領収書の連票に所定事項を黒のボールペンで記入し、切り離さずに入学者検定料を添えて、銀行または信用金庫・信用組合・農協の窓口で提示し、写真票と領収書に収納印をもらってください。
 ※ゆうちょ銀行からの振込はできません。

●振込が終わったら、入学願書・写真票・受験票を所定の封筒に入れ、徳島文理高等学校あてに郵送または持参してください。推薦選抜については、推薦書・調査書を中学校で記入してもらい、厳封したものを同封してください。なお、振込時の領収書は大切に保管してください。一般選抜は1月15日(金)までに、推薦選抜は2月6日(土)までに受験票が届かない場合は、徳島文理高等学校まで連絡してください。

●いったん提出した書類および入学検定料などは返還できません。

注意 入学願書は徳島文理高等学校、または学園本部で受け取ってください。郵送ご希望の方は、郵便番号・あて名を明記し、「入学願書請求」と朱書して請求してください。

5. 入学試験

*試験日

一般選抜	令和3年1月16日(土)
推薦選抜	令和3年2月7日(日)

受験生は8時25分までに受付を済ませてください。

***試験場**
 徳島文理高等学校 ※駐車できます。

***試験科目**
 【一般選抜】国語・数学・英語
 【推薦選抜】作文

***試験日程**

【一般選抜】	8:00～8:25	受付
	8:30～	諸注意
	9:00～10:00	国語
	10:15～11:15	数学
	11:30～12:30	英語
		※昼食…各自でご用意ください。
	13:20～	面接
【推薦選抜】	8:00～8:25	受付
	8:30～	諸注意
	9:00～10:00	作文
	10:20～	面接

注意 1. 当日は次のものを持参してください（上履きは必要ありません）。
 ①受験票
 ②通知表のコピー（3年生2学期末・2学期制の場合は1学期末）各面がわかるように。 ※推薦選抜は不要です。
 ③筆記用具 鉛筆（シャープペンシルも可）・消しゴム・コンパス・定規（三角定規も可）
 ※推薦選抜は鉛筆（シャープペンシルも可）・消しゴム
 ④時計 ※ただし、分度器付きの定規・計算機付きの時計・携帯電話等必要のないものは持ち込めません。
 2. 面接は受験生のための個人面接（5分程度）です。

6. 合否結果通知

一般選抜	令和3年1月19日(火)
推薦選抜	令和3年2月9日(火)

受験生に合否の通知書を郵送します。電話による合否についての問い合わせにはお答えできません。

7. 合格者説明会

*日時

一般選抜	1月23日(土) 午後2時から
推薦選抜	2月13日(土) 午後2時から

***会場**
 徳島文理高等学校

8. 入学手続き

*手続き期間

一般選抜	1月29日(金) 午後2時まで
推薦選抜	2月19日(金) 午後2時まで

入金などを所定の用紙により納入してください。

***納入費用**
 入学金……200,000円
 保護者会入会金……3,000円
 ※期日までに納入がない場合は、入学を辞退したものとみなします。
 ※いったん納入した入金などは返還できません。

9. 入学式

令和3年4月7日(水)

10. 入学後毎月納入する費用 寄付金・学債はありません

授業料	40,000円
施設設備費	17,000円
図書費	400円
校友会費	200円
体育後援会費	200円
保護者会費	200円
合計	58,000円

注意 「高等学校等就学支援金制度」について
 ・年収約910万円未満の世帯を対象に月額9,900円が支給されます。
 ・年収約590万円未満の世帯を対象に月額39万6,000円(支給上限額)が支給されます。
 ※高等学校等就学支援金制度を利用するには申請が必要です。申請等については、入学後の案内をご確認ください。

転入試験について

・試験日……令和2年7月11日(土)
 ・試験科目……国語・数学・英語
 ・願書受付……令和2年7月1日(水)～7月7日(火)
 ・合格者発表……本人あて通知
 ・手続き締切……令和2年7月17日(金)

・試験日……令和2年12月5日(土)
 ・試験科目……国語・数学・英語
 ・願書受付……令和2年11月24日(火)～12月1日(火)
 ・合格者発表……本人あて通知
 ・手続き締切……令和2年12月14日(月)

・試験日……令和3年3月6日(土)
 ・試験科目……国語・数学・英語
 ・願書受付……令和3年2月24日(水)～3月3日(水)
 ・合格者発表……本人あて通知
 ・手続き締切……令和3年3月17日(水)

●上記以外の事項については、入試広報室・☎(088)626-1225にお問い合わせください。
 ●出願から入学手続きまでの会場は徳島文理中学校・徳島文理高等学校になっています（中高共通です）。

